

いちげんさん (1999)

ICHIGENSAN

メディア 映画

ジャンル ロマン스

製作国 日本

時間 122分

初公開日 2000/01/29

公開情報 メディアボックス

【解説】

1996年のすばる文学賞を受賞した、デビット・ゾペティによる同名小説を映画化。京都を舞台に“いちげんさん”である“僕”と、盲目の女性、京子の愛と別離を描く。古都・京都の四季の移ろいの中で、石庭や雨に濡れる苔、夕焼けに映える障子など、“ガイジン”から見た日本の美を捉えたロケーションが秀逸。また、本作で引退となった鈴木保奈美の体を張った熱演も見どころ。共演に「仮面の男」のエドワード・アタートン。京都の大学で日本文学を学んでいる“僕”。しばし町でガイジン扱いされるのにうんざりしていた彼は、盲目の女性、京子のために対面朗読の仕事を引き受ける。対面朗読をしながら、彼の顔を触る京子の指。やがてそれが愛撫に変わった時、2人の関係は深まってゆく……。

【クレジット】

監督	森本功
企画	塩屋俊
エグゼクティブプロデューサー	本間文子 佐々木国雄
プロデューサー	塩屋俊 鈴木基之 前田茂司
アソシエイトプロデューサー	後藤昌史 熊谷操
原作	デヴィッド・ゾペティ
脚本	森本功
撮影	ピーター・ボロッシュ
美術	菊川芳江
編集	森本功 藤原公司
テーマ音楽	S. E. N. S.
録音	岡崎敏夫
整音	林基継
効果	柴崎憲治
制作担当	甲斐路直
助監督	山田豊志
出演	エドワード・アタートン Edward Atterton 鈴木保奈美 中田喜子

渡辺哲
藤田宗久
蟹江敬三
塩屋俊